

C08L 高分子化合物の組成物 重合性単量体に基づく組成物 C 0 8 F , C 0 8 G ; 人造フィラメントまたは人造繊維 D 0 1 F ; 繊維処理用組成物 D 0 6) [2]

注

注 [2 0 0 6 . 0 1]

1 . このサブクラスにおいて下記の用語は , 以下に示される意味で用いられる :

・ “ ゴム ” という用語は , 次を包含する ;

a . 天然ジエン系ゴムまたは共役ジエンゴム ;

b . ゴム一般 (天然ゴムまたは共役ジエンゴム以外の特別なゴムに関しては , 当該特別なゴムの高分子化合物の組成物を包含するグループを参照のこと)

2 . このサブクラスにおいては :

a . ゴムの組成物は , その組成物を構成する高分子化合物の成分の重量による相互の割合に応じて分類する ;

b . ゴムの組成物は , 最も高い割合で存在する高分子化合物の単独の要素または複数の要素に従って分類する ; すべての当該成分が同じ割合で存在するならば , そのゴムの組成物はその様な成分のそれぞれに従って分類する。

3 . 上記注 (2) に従う分類では識別されない化合物がゴムの組成物を構成する高分子化合物のいずれかの成分であり , 当該成分の新規で非自明的であると断定される使用もこのサブクラスに分類しなければならない。例えば , 8 0 部のポリエチレンおよび 2 0 部のポリ塩化ビニルを含む組成物は , ポリ塩化ビニルの使用が新規かつ非自明であると断定される場合は , グループ C 0 8 1 2 3 / 0 6 および C 0 8 1 2 7 / 0 6 の双方に分類する。

4 . 上記注 (2) または注 (3) に従う分類では識別されない化合物がゴムの組成物を構成する高分子化合物のいずれかの成分であり , 探索調査のために重要な情報を表していると思われる成分も , このサブクラスに分類しなければならない。これは例えば , 分類記号の組み合わせによる組成物の探索を可能にすることが重要であると考えられる場合であることもある。こうした非義務的分類は , “ 付加情報 ” として付与されるべきである。

サブクラス内の索引

サブクラス内の索引

多糖類 , またはその誘導体の組成物 1/00-5/00

ゴムまたはその誘導体の組成物 7/00-21/00

炭素 炭素不飽和結合のみが関与する反応によって得られる高分子化合物の組成物 ; そのような重合体の誘導体の組成物 23/00-57/00

炭素 炭素不飽和結合のみが関与する反応以外の反応によって得られる高分子化合物の組成物 ; そのような重合体の誘導体の組成物 59/00-87/00

天然高分子化合物またはその誘導体の組成物 .. 89/00-99/00

不特定の高分子化合物の組成物 101/00

多糖類またはその誘導体の組成物 [2]

1/00 セルロース , 変性セルロースまたはセルロース誘導体の組成物 [2]

1/02 ・セルロース ; 変性セルロース [2]

- 1/04 ・・酸化セルロース ; ヒドロセルロース [2]
- 1/06 ・ ・水和セルロース [2]
- 1/08 ・セルロース誘導体 [2]
- 1/10 ・ ・有機酸のエステル [2]
- 1/12 ・ ・ ・酢酸セルロース [2]
- 1/14 ・ ・ ・混合エステル , 例 . 酢酸酪酸セルロース [2]
- 1/16 ・ ・無機酸のエステル [2]
- 1/18 ・ ・ ・硝酸セルロース [2]
- 1/20 ・ ・有機酸と無機酸の混合エステル [2]
- 1/22 ・ ・セルロースザンテート [2]
- 1/24 ・ ・ ・ピスコース [2]
- 1/26 ・ ・セルロースエーテル [2]
- 1/28 ・ ・ ・アルキルエーテル [2]
- 1/30 ・ ・ ・アリールエーテル ; アラルキルエーテル [2]
- 1/32 ・ ・セルロースエーテルエステル [2]
- 3/00 でん粉 , アミロースもしくはアミロペクチンまたはそれらの誘導体もしくは分解生成物の組成物 [2]
- 3/02 ・ でん粉 ; その分解生成物 , 例 . デキストリン [2]
- 3/04 ・ でん粉誘導体 [2]
- 3/06 ・ ・エステル [2]
- 3/08 ・ ・エーテル [2]
- 3/10 ・ ・酸化でん粉 [2]
- 3/12 ・ アミロース ; アミロペクチン ; それらの分解生成物 [2]
- 3/14 ・ アミロース誘導体 ; アミロペクチン誘導体 [2]
- 3/16 ・ ・エステル [2]
- 3/18 ・ ・エーテル [2]
- 3/20 ・ ・酸化アミロース ; 酸化アミロペクチン [2]
- 5/00 グループ C 0 8 L 1 / 0 0 または C 0 8 L 3 / 0 0 に属さない多糖類またはその誘導体の組成物 [2]
- 5/02 ・ デキストラン ; その誘導体 [2]
- 5/04 ・ アルギン酸 ; その誘導体 [2]
- 5/06 ・ ペクチン ; その誘導体 [2]
- 5/08 ・ キチン ; コンドロイチン硫酸 ; ヒアルロン酸 ; それらの誘導体 [2]
- 5/10 ・ ヘパリン ; その誘導体 [2]
- 5/12 ・ 寒天 ; その誘導体 [2]
- 5/14 ・ ヘミセルロース ; その誘導体 [2]
- 5/16 ・ シクロデキストリン ; その誘導体 [2]

ゴムまたはその誘導体の組成物 [2]

- 7/00 天然ゴムの組成物 [2]
- 7/02 ・ ラテックス [2]
- 9/00 共役ジエン炭化水素の単独重合体または共重合体の組成物 [2]
- 9/02 ・ アクリロニトリルとの共重合体 [2]

C 0 8 L

- 9/04 ・ ・ ラテックス [2]
- 9/06 ・ スチレンとの共重合体 [2]
- 9/08 ・ ・ ラテックス [2]
- 9/10 ・ ラテックス (C 0 8 L 9 / 0 4 , C 0 8 L 9 / 0 8 が優先) [2]
- 11/00 クロロブレンの単独重合体または共重合体の組成物 [2]
- 11/02 ・ ラテックス [2]
- 13/00 カルボキシル基を含有するゴムの組成物 [2]
- 13/02 ・ ラテックス [2]
- 15/00 ゴム誘導体の組成物(C 0 8 L 1 1 / 0 0 , C 0 8 L 1 3 / 0 0 が優先) [4]
- 15/02 ・ ハロゲンを含有するゴム誘導体 [2]
- 17/00 再生ゴムの組成物 [2]
- 19/00 グループ C 0 8 L 7 / 0 0 ~ C 0 8 L 1 7 / 0 0 に属さないゴムの組成物 [2]
- 19/02 ・ ラテックス [2]
- 21/00 特定化されていないゴムの組成物 [2]
- 21/02 ・ ラテックス [2]

炭素 炭素不飽和結合のみが関与する反応により得られる高分子化合物の組成物 [2]

注

(1)グループ C 0 8 L 2 3 / 0 0 から C 0 8 L 4 9 / 0 0 においては, " 脂肪族基 " という語は, 次の (a) ~ (c) に対する各結合によって停止されているとみられる非環式または非芳香族炭素環式の炭素骨格を意味する : [8]

(a) 炭素以外の元素 ; [8]

(b) 炭素以外の 1 個の原子に対する二重結合を持つ炭素原子 ; [8]

(c) 芳香族炭素環または複素環 [8]

(2)グループ C 0 8 L 2 3 / 0 0 から C 0 8 L 4 9 / 0 0 においては, 相反する指示がない限り, 共重合体は主成分の単量体に基づいて分類する。 [8]

- 23/00 ただ 1 個の炭素 炭素二重結合を有する不飽和脂肪族炭化水素の単独重合体または共重合体の組成物 ; そのような重合体の誘導体の組成物 [2]
- 23/02 ・ 化学的な後処理によって変性されていないもの [2 0 2 5 . 0 1]
- 23/025 ・ ・ オレフィン以外の単量体を有する, 特定されていないオレフィンの共重合体 [2 0 2 5 . 0 1]
- 23/04 ・ ・ エテンの単独重合体または共重合体 [2 0 0 6 . 0 1]
- 23/06 ・ ・ ・ ポリエチレン [2 0 0 6 . 0 1]
- 23/08 ・ ・ ・ エテンの共重合体 (C 0 8 L 2 3 / 1 6 が優先) [2 0 2 5 . 0 1]
- 23/0807 ・ ・ ・ ・ 4 つ以上の炭素原子のみを含む不飽和炭化水素を含むもの [2 0 2 5 . 0 1]

- 23/0846 ・ ・ ・ ・ 炭素原子または水素原子以外の原子を含む不飽和炭化水素を含むもの [2 0 2 5 . 0 1]
- 23/0853 ・ ・ ・ ・ エチレン酢酸ビニル共重合体 [2 0 2 5 . 0 1]
- 23/0861 ・ ・ ・ ・ ・ ケン化共重合体, 例 . エチレンビニルアルコール共重合体 [2 0 2 5 . 0 1]
- 23/0869 ・ ・ ・ ・ ・ 不飽和酸を含むもの, 例 . [メタクリル酸または] アクリル酸 ; 不飽和エステルを含むもの, 例 . [メタクリル酸エステルまたは] アクリル酸エステル [2 0 2 5 . 0 1]
- 23/0876 ・ ・ ・ ・ ・ その塩, 例 . アイオノマー [2 0 2 5 . 0 1]
- 23/0884 ・ ・ ・ ・ ・ エポキシド - 含有エステル [2 0 2 5 . 0 1]
- 23/0892 ・ ・ ・ ・ ・ 炭素原子, 水素原子または酸素原子以外の原子を含む単量体を含むもの [2 0 2 5 . 0 1]
- 23/10 ・ ・ プロペンの単独重合体または共重合体 [2]
- 23/12 ・ ・ ・ ポリプロペン [2]
- 23/14 ・ ・ ・ プロペンの共重合体 (C 0 8 L 2 3 / 1 6 が優先) [2]
- 23/16 ・ ・ エチレン プロピレン共重合体またはエチレン プロピレンジエン共重合体 [2 0 0 6 . 0 1]
- 23/18 ・ ・ 4 以上の炭素原子を有する炭化水素の単独重合体または共重合体 [2 0 2 5 . 0 1]
- 23/20 ・ ・ ・ 炭素数が 4 ~ 9 のもの [2 0 2 5 . 0 1]
- 23/22 ・ ・ ・ ・ イソブテンの共重合体 ; ブチルゴム ; 他のイソオレフィンの単独重合体または共重合体 [2 0 2 5 . 0 1]
- 23/24 ・ ・ ・ 炭素数が 1 0 以上のもの [2]
- 23/26 ・ 化学的な後処理によって変性されたもの (ケン化共重合体 C 0 8 L 2 3 / 0 8 6 1 ; 不飽和酸塩 C 0 8 L 2 3 / 0 8 7 6) [2 0 2 5 . 0 1]
- 23/28 ・ ・ ハロゲンまたはハロゲン含有化合物との反応による (C 0 8 L 2 3 / 3 2 が優先) [2 0 2 5 . 0 1]
- 23/283 ・ ・ ・ ハロゲン化イソオレフィン単独重合体または共重合体 [2 0 2 5 . 0 1]
- 23/286 ・ ・ ・ 塩素化ポリエチレン [2 0 2 5 . 0 1]
- 23/30 ・ ・ 酸化による [2]
- 23/32 ・ ・ りん含有化合物またはいおう含有化合物との反応による [2 0 0 6 . 0 1]
- 23/34 ・ ・ ・ クロロスルホン化による [2]
- 23/36 ・ ・ 窒素含有化合物との反応, 例 . ニトロ

	化, による [2 0 0 6 . 0 1]		
25/00	ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, その少くとも 1 つが芳香族炭素環によって停止されている化合物の単独重合体または共重合体の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物 [2]		デヒド, ケトン, アセタールまたはケタール基によって停止されている化合物の単独重合体または共重合体の組成物; 不飽和アルコールと飽和カルボン酸とのエステルとの重合体を加水分解したものの組成物; そのような重合体の誘導体の組成物 [2]
25/02	・炭化水素の単独重合体または共重合体 [2]	29/02	・不飽和アルコールの単独重合体または共重合体 (C 0 8 L 2 9 / 1 4 が優先) [2]
25/04	・スチレンの単独重合体または共重合体 [2]	29/04	・ポリビニルアルコール; 不飽和アルコールと飽和カルボン酸とのエステルとの単独重合体または共重合体の部分加水分解物 [2]
25/06	・ポリスチレン [2]	29/06	・アリルアルコールの共重合体 [2]
25/08	・スチレンの共重合体 (C 0 8 L 2 9 / 0 8 , C 0 8 L 3 5 / 0 6 , C 0 8 L 5 5 / 0 2 が優先) [2]	29/08	・ビニル芳香族単量体との [2]
25/10	・共役ジエンとの [2]	29/10	・不飽和エーテルの単独重合体または共重合体 (C 0 8 L 3 5 / 0 8 が優先) [2]
25/12	・不飽和二トリルとの [2]	29/12	・不飽和ケトンの単独重合体または共重合体 [2]
25/14	・不飽和エステルとの [2]	29/14	・不飽和アセタールまたはケタールの重合によって, または不飽和アルコールの重合体の後処理によって得られるアセタールまたはケタールの単独重合体または共重合体 [2]
25/16	・アルキル置換スチレンの単独重合体または共重合体 [2]		
25/18	・炭素および水素以外の元素を含有する芳香族単量体の単独重合体または共重合体 [2]		
27/00	ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, その少くとも 1 つがハロゲンによって停止されている化合物の単独重合体または共重合体の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物 [2]	31/00	ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, その少くとも 1 つが飽和カルボン酸の, 炭酸のまたはハロギン酸のアシロキシ基によって停止されている化合物の単独重合体または共重合体の組成物 (加水分解重合体の組成物 C 0 8 L 2 9 / 0 0); そのような重合体の誘導体の組成物 [2]
27/02	・化学的な後処理によって変性されていないもの [2]	31/02	・モノカルボン酸エステルの単独重合体または共重合体 [2]
27/04	・塩素原子を含有するもの [2]	31/04	・酢酸ビニルの単独重合体または共重合体 [2]
27/06	・塩化ビニルの単独重合体または共重合体 [2]	31/06	・多価カルボン酸エステルの単独重合体または共重合体 [2]
27/08	・塩化ビニリデンの単独重合体または共重合体 [2]	31/08	・フタル酸の [2]
27/10	・臭素原子またはヨウ素原子を含有するもの [2]	33/00	ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, そのうちのただ 1 つの脂肪族基がただ 1 つのカルボキシル基によって停止されている化合物, またはその塩, 無水物, エステル, アミド, イミドまたはそのニトリルの単独重合体または共重合体の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物 [2]
27/12	・ふっ素を含有するもの [2]	33/02	・酸の単独重合体または共重合体; その金属塩またはアンモニウム塩 [2]
27/14	・ふっ化ビニルの単独重合体または共重合体 [2]	33/04	・エステルの単独重合体または共重合体 [2]
27/16	・ふっ化ビニリデンの単独重合体または共重合体 [2]	33/06	・炭素, 水素および酸素のみを含有し, しかもその酸素はカルボキシル基の一部としてのみ存在するエステルの [2]
27/18	・テトラフルオロエテンの単独重合体または共重合体 [2 0 0 6 . 0 1]		
27/20	・ヘキサフルオロプロペンの単独重合体または共重合体 [2]		
27/22	・化学的な後処理によって変性されたもの [2]		
27/24	・ハロゲン化されたもの [2]		
29/00	ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, その少くとも 1 つがアルコール, エーテル, アル		

33/08	・ ・ ・ アクリル酸エステルの単独重合体または共重合体 [2]		
33/10	・ ・ ・ メタクリル酸エステルの単独重合体または共重合体 [2]	39/02	・ ビニルアミンの単独重合体または共重合体 [2]
33/12	・ ・ ・ メチルメタクリレートの単独重合体または共重合体 [2]	39/04	・ 窒素含有複素環を有する単量体の単独重合体または共重合体 [2]
33/14	・ ・ ハロゲン，窒素，いおうまたはカルボキシル基の酸素以外の酸素原子を含有するエステルの [2]	39/06	・ ・ N ビニル ピロリドンの単独重合体または共重合体 [2]
33/16	・ ・ ・ ハロゲン原子を含有するエステルの単独重合体または共重合体 [2]	39/08	・ ・ ビニル ピリジンの単独重合体または共重合体 [2]
33/18	・ ニトリルの単独重合体または共重合体 [2]	41/00	ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち，その少なくとも 1 つがいおうに対する結合またはいおう含有複素環によって停止されている化合物の単独重合体または共重合体の組成物；そのような重合体の誘導体の組成物 [2]
33/20	・ ・ アクリロニトリルの単独重合体または共重合体 (C 0 8 L 5 5 / 0 2 が優先) [2]	43/00	ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち，ほう素，けい素，りん，セレン，テルルまたは金属を有する化合物を含有する化合物の単独重合体または共重合体の組成物；そのような重合体の誘導体の組成物 [2]
33/22	・ ・ 4 個以上の炭素原子を含有するニトリルの単独重合体または共重合体 [2]	43/02	・ りん含有単量体の単独重合体または共重合体 [2]
33/24	・ アミドまたはイミドの単独重合体または共重合体 [2]	43/04	・ けい素含有単量体の単独重合体または共重合体 [2]
33/26	・ ・ アクリルアミドまたはメタクリルアミドの単独重合体または共重合体 [2]	45/00	側鎖に不飽和脂肪族基をもたず，炭素環または複素環系に 1 個以上の炭素 炭素二重結合をもつ化合物の単独重合体または共重合体の組成物；そのような重合体の誘導体の組成物 (環状無水物またはイミドの C 0 8 L 3 5 / 0 0 ；多官能性酸の環状エステルの C 0 8 L 3 1 / 0 0) [2]
35/00	ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち，その少なくとも 1 つがカルボキシル基によって停止されており，そして分子中に少なくとも 1 個の他のカルボキシル基をもつ化合物，その塩，無水物，エステル，アミド，イミドまたはそのニトリルの単独重合体または共重合体の組成物；そのような重合体の誘導体の組成物 [2]	45/02	・ クマロン インデン重合体の [2]
35/02	・ エステルの単独重合体または共重合体 (C 0 8 L 3 5 / 0 6 ， C 0 8 L 3 5 / 0 8 が優先) [2]	47/00	1 個以上の不飽和脂肪族基をもち，少なくともその 1 つが 2 個以上の炭素 炭素二重結合を含有する化合物の単独重合体または共重合体の組成物；そのような重合体の誘導体の組成物 (C 0 8 L 4 5 / 0 0 が優先；共役ジエンゴムの C 0 8 L 9 / 0 0 ~ C 0 8 L 2 1 / 0 0) [2]
35/04	・ ニトリルの単独重合体または共重合体 (C 0 8 L 3 5 / 0 6 ， C 0 8 L 3 5 / 0 8 が優先) [2]	49/00	1 個以上の炭素 炭素三重結合をもつ化合物の単独重合体または共重合体の組成物；そのような重合体の誘導体の組成物 [2]
35/06	・ ビニル芳香族単量体との共重合体 [2]	51/00	グラフト成分が炭素 炭素不飽和結合のみが関与する反応によって得られるグラフト重合体の組成物 (A B S 重合体 C 0 8 L 5 5 / 0 2)；そのような重合体の誘導体の組成物 [2]
35/08	・ ビニルエーテルとの共重合体 [2]	51/02	・ 多糖類にグラフトされた [2]
37/00	ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち，その少なくとも 1 つが酸素含有複素環によって停止されている化合物の単独重合体または共重合体の組成物 (多官能性の酸の環状エステルの C 0 8 L 3 1 / 0 0 ；不飽和酸の環状無水物の C 0 8 L 3 5 / 0 0)；そのような重合体の誘導体の組成物 [2]	51/04	・ ゴムにグラフトされた [2]
39/00	ただ 1 つの炭素 炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち，その少なくとも 1 つが窒素に対する単結合もしくは二重結合または窒素含有複素環によって停止されている化合物の単独重合体または共重合体の組成物；そのような重合体の誘導体の組成物 [2]	51/06	・ ただ 1 個の炭素 炭素二重結合を含有する

- る脂肪族炭化水素の単独重合体または共重合体にグラフトされた [2]
- 51/08 ・ 不飽和炭素 炭素結合のみが関与する以外の反応によって得られる高分子化合物にグラフトされた [2]
- 51/10 ・ 無機材料にグラフトされた [3]
- 53/00 炭素 炭素不飽和結合のみが関与する反応によって得られる重合体の連鎖を少なくとも 1 個含有するブロック共重合体の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物 [2]
- 53/02 ・ ビニル芳香族単量体および共役ジエンの [2]
- 55/00 グループ C 0 8 L 2 3 / 0 0 ~ C 0 8 L 5 3 / 0 0 に属さない, 炭素 炭素不飽和結合のみが関与する重合反応によって得られる単独重合体または共重合体の組成物 [2]
- 55/02 ・ A B S (アクリロニトリルブタジエンスチレン) 重合体 [2]
- 55/04 ・ ジエン合成によってえられるポリ付加物 [2]
- 57/00 炭素 炭素不飽和結合のみが関与する反応によってえられる不特定重合体の組成物 [2]
- 57/02 ・ 鉱油炭化水素の共重合体 [2]
- 57/04 ・ 単量体の少量成分のみが示された共重合体 [2]
- 57/06 ・ 炭素および水素以外の元素を含む単独重合体または共重合体 [2]
- 57/08 ・ ・ ハロゲン原子を含むもの [2]
- 57/10 ・ ・ 酸素原子を含むもの [2]
- 57/12 ・ ・ 窒素原子を含むもの [2]

炭素 炭素不飽和結合のみが関与する反応以外の反応によって得られる高分子化合物の組成物 [2]

- 59/00 ポリアセタールの組成物; ポリアセタールの誘導体の組成物 (ポリビニルアセタールのもの C 0 8 L 2 9 / 1 4) [2]
- 59/02 ・ ポリオキシメチレン連鎖のみを含むポリアセタール [2]
- 59/04 ・ ポリオキシメチレン共重合体 [3]
- 61/00 アルデヒドまたはケトンの縮重合体の組成物 (ポリアルコールとの C 0 8 L 5 9 / 0 0 ; ポリニトリルとの C 0 8 L 7 7 / 0 0); そのような重合体の誘導体の組成物 [2]
- 61/02 ・ アルデヒドまたはケトンのみの縮重合体 [2]
- 61/04 ・ アルデヒドまたはケトンとフェノールのみとの縮重合体 [2]
- 61/06 ・ ・ アルデヒドとフェノールとの [2]
- 61/08 ・ ・ ・ 1 価フェノールとの [2]
- 61/10 ・ ・ ・ フェノール ホルムアルデヒド縮

- 合物 [2]
- 61/12 ・ ・ ・ 多価フェノールとの [2]
- 61/14 ・ ・ ・ 変性フェノール アルデヒド縮合物 [2]
- 61/16 ・ ・ ケトンとフェノールとの [2]
- 61/18 ・ アルデヒドまたはケトンと芳香族炭化水素またはそのハロゲン誘導体のみとの縮重合体 [2]
- 61/20 ・ アルデヒドまたはケトンと窒素に結合した水素を含む化合物のみとの縮重合体 (アミノフェノールとの C 0 8 L 6 1 / 0 4) [2]
- 61/22 ・ ・ アルデヒドと非環式または炭素環式化合物との [2]
- 61/24 ・ ・ ・ 尿素またはチオ尿素との [2]
- 61/26 ・ ・ アルデヒドと複素環式化合物との [2]
- 61/28 ・ ・ ・ メラミンとの [2]
- 61/30 ・ ・ アルデヒドと複素環式および非環式または炭素環式化合物との [2]
- 61/32 ・ ・ 変性アミン アルデヒド縮合物 [2]
- 61/34 ・ アルデヒドまたはケトンとグループ C 0 8 L 6 1 / 0 4 , C 0 8 L 6 1 / 1 8 および C 0 8 L 6 1 / 2 0 の少なくとも 2 個に属する単量体との縮重合体 [2]
- 63/00 エポキシ樹脂の組成物; エポキシ樹脂の誘導体の組成物 [2]
- 63/02 ・ ビスフェノールのポリグリシジルエーテル [2]
- 63/04 ・ エポキシノボラック [2]
- 63/06 ・ トリグリシジルイソシアヌレート [2]
- 63/08 ・ エポキシ化重合ポリエン [2]
- 63/10 ・ 不飽和化合物で変性されたエポキシ樹脂 [2]

注

相反する指示がない限り, グループ C 0 8 L 6 5 / 0 0 ~ C 0 8 L 8 5 / 0 0 において, 主鎖に 2 個の異なる結合を形成する反応によって得られる高分子化合物の組成物は, 多量に存在する結合にしたがってのみ分類する。 [2]

- 65/00 主鎖に炭素 炭素結合を形成する反応によって得られる高分子化合物の組成物 (C 0 8 L 7 / 0 0 ~ C 0 8 L 5 7 / 0 0 , C 0 8 L 6 1 / 0 0 が優先); そのような重合体の誘導体の組成物 [2]
- 65/02 ・ ポリフェニレン [2]
- 65/04 ・ ポリキシリレン [2]
- 67/00 主鎖にカルボン酸エステル結合を形成する反応によって得られるポリエステルの組成物 (ポリエステル アミドの C 0 8 L 7 7 / 1 2 ; ポリエステル イミドの C 0 8 L 7 9 / 0 8); そのような重合体の誘導体の組成物 [2]

67/02	・ジカルボン酸およびジヒドロキシ化合物から誘導されたポリエステル (C 0 8 L 6 7 / 0 6 が優先) [2]		
67/03	・芳香族環に直接結合したヒドロキシおよびカルボキシル基を有するジカルボン酸およびジヒドロキシ化合物 [5]		
67/04	・ヒドロキシカルボン酸, 例: ラクトン, より誘導されたポリエステル (C 0 8 L 6 7 / 0 6 が優先) [2]	77/02	・ - アミノ - カルボン酸またはそのラクタムから誘導されたポリアミド (C 0 8 L 7 7 / 1 0 が優先) [2]
67/06	・不飽和ポリエステル [2]		
67/07	・末端の炭素 炭素不飽和結合を有するもの [5]	77/04	・ - アミノ - カルボン酸から誘導されたポリアミド (C 0 8 L 7 7 / 1 0 が優先) [2]
67/08	・高級脂肪油またはその酸により, または天然樹脂または樹脂酸により変性されたポリエステル [2]	77/06	・ポリアミンおよびポリカルボン酸から誘導されたポリアミド (C 0 8 L 7 7 / 1 0 が優先) [2]
69/00	ポリカーボネートの組成物; ポリカーボネートの誘導体の組成物 [2]	77/08	・ポリアミンおよび重合不飽和脂肪酸からのもの [2]
71/00	主鎖にエーテル結合を形成する反応によって得られるポリエーテルの組成物 (ポリアセタールの C 0 8 L 5 9 / 0 0 ; エポキシ樹脂の C 0 8 L 6 3 / 0 0 ; ポリチオエーテル エーテルの C 0 8 L 8 1 / 0 2 ; ポリエーテルスルホンの C 0 8 L 8 1 / 0 6); そのような重合体の誘導体の組成物 [2]	77/10	・アミノカルボン酸のまたはポリアミンおよびポリカルボン酸の芳香族結合アミノ基および芳香族結合カルボキシル基から誘導されたポリアミド [2]
71/02	・ポリアルキレンオキシド [2]	77/12	・ポリエステル アミド [2]
71/03	・エビハロヒドリン重合体 [5]	79/00	グループ C 0 8 L 6 1 / 0 0 ~ C 0 8 L 7 7 / 0 0 に属さない, 主鎖のみに酸素または炭素を含みまたは含まずに窒素を含む結合を形成する反応によって得られる高分子化合物の組成物 [2]
71/08	・ヒドロキシ化合物またはその金属誘導体から誘導されたポリエーテル (C 0 8 L 7 1 / 0 2 が優先) [5]	79/02	・ポリアミン [2]
71/10	・フェノールから [5]	79/04	・主鎖に窒素含有複素環を有する重縮合物; ポリヒドラジド; ポリアミド酸または類似のポリイミド前駆物質 [2]
71/12	・ポリフェニレンオキシド [5]	79/06	・ポリヒドラジド; ポリトリアゾール; ポリアミノトリアゾール; ポリオキサジアゾール [2]
71/14	・フルフリルアルコール重合体 [5]	79/08	・ポリイミド; ポリエステル イミド; ポリアミド イミド; ポリアミド酸または類似のポリイミドプリカーサー [2]
73/00	グループ C 0 8 L 5 9 / 0 0 ~ C 0 8 L 7 1 / 0 0 に属さない, 主鎖に酸素または酸素および炭素を含む結合を形成する反応によって得られる高分子化合物の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物 [2]	81/00	主鎖のみに窒素, 酸素または炭素を含みまたは含まずにいおうを含む結合を形成する反応によって得られる高分子化合物の組成物; ポリスルホンの組成物; そのような重合体の誘導体の組成物 [2]
73/02	・ポリ酸無水物 [2]	81/02	・ポリチオエーテル; ポリチオエーテルエーテル [2]
75/00	ポリ尿素またはポリウレタンの組成物; そのような重合体の誘導体の組成物 [2]	81/04	・ポリスルフィド [2]
75/02	・ポリ尿素 [2]	81/06	・ポリスルホン; ポリエーテルスルホン [2]
75/04	・ポリウレタン [2]	81/08	・ポリスルホネート [2]
75/06	・ポリエステルからのもの [2]	81/10	・ポリスルホンアミド; ポリスルホンイミド [2]
75/08	・ポリエーテルからのもの [2]	83/00	主鎖のみにいおう, 窒素, 酸素または炭素を含みまたは含まずにけい素を含む結合を
75/10	・ポリアセタールからのもの [2]		
75/12	・窒素および活性水素を含み, 該窒素原子がイソシアネート基の一部分でない化合物からのもの [2]		
75/14	・炭素 炭素不飽和結合を有するポリウレタン [5]		
75/16	・末端の炭素 炭素不飽和結合を有するもの [5]		

	形成する反応によって得られる高分子化合物の組成物；そのような重合体の誘導体の組成物 [2]		たはピッチ，の組成物 [2]
83/02	・ポリシリケート [2]	97/00	リグニン含有材料の組成物 (多糖類の C 0 8 L 1 / 0 0 ~ C 0 8 L 5 / 0 0) [2]
83/04	・ポリシロキサン [2]	97/02	・リグノーセルロース材料，例．木材，麦 わらまたはバガス [2]
83/05	・・水素に結合したけい素を含むもの [4]	99/00	グループ C 0 8 L 1 / 0 0 ~ C 0 8 L 7 / 0 0 または C 0 8 L 8 9 / 0 0 ~ C 0 8 L 9 7 / 0 0 に属さない天然高分子化合物またはその誘導体の組成物 [2]
83/06	・・酸素含有基に結合したけい素を含むもの (C 0 8 L 8 3 / 1 2 が優先) [2]		
83/07	・・不飽和脂肪族基に結合したけい素を含むもの [4]		
83/08	・・炭素，水素および酸素以外の原子を含む有機基に結合したけい素を含むもの [2]	101/00	不特定の高分子化合物の組成物 [2]
83/10	・ポリシロキサン連鎖を含むブロックまたはグラフト共重合体 (ポリシロキサンに炭素 炭素二重結合をもつ化合物を重合することによってえられるもの C 0 8 L 5 1 / 0 8 , C 0 8 L 5 3 / 0 0) [2]	101/02	・特定の基の存在に特徴のあるもの [2]
83/12	・・ポリエーテル連鎖を含むもの [2]	101/04	・・ハロゲン原子を含むもの [2]
83/14	・少なくとも 2 個だが全てではないけい素原子が酸素原子以外の結合によって結合されているもの (C 0 8 L 8 3 / 1 0 が優先) [2]	101/06	・・酸素原子を含むもの [2]
83/16	・全てのけい素原子が酸素原子以外の結合によって結合されているもの [2]	101/08	・・・カルボキシル基 [2]
85/00	主鎖にけい素，いおう，窒素，酸素および炭素以外の原子を含む結合を形成する反応によって得られる高分子化合物の組成物；そのような重合体の誘導体の組成物 [2]	101/10	・・加水分解可能なシラン基を含むもの [4]
85/02	・りんを含むもの [2]	101/12	・物理的性質，例．異方性，粘性または導電性，に特徴があるもの [6]
85/04	・ほう素を含むもの [2]	101/14	・・水溶性または水膨潤性高分子化合物，例．水性ゲル [6]
87/00	不飽和炭素 炭素結合のみが関与する重合反応以外の反応によって得られる不特定高分子化合物の組成物 [2]	101/16	・生物分解性高分子化合物 [7]

天然高分子化合物またはその誘導体の組成物 [2]

89/00	蛋白質の組成物；その誘導体の組成物 [2]
89/02	・カゼイン アルデヒド縮合物 [2]
89/04	・廃材料，例．角，ひずめまたは毛髪，から誘導されるもの [2]
89/06	・・皮革または皮膚から誘導されるもの [2]
91/00	油，脂肪またはワックスの組成物；その誘導体の組成物 [2]
91/02	・加硫油，例．ファクチス [2]
91/04	・リノキシン [2]
91/06	・ワックス [2]
91/08	・・ミネラルワックス [2]
93/00	天然樹脂の組成物；その誘導体の組成物 (多糖類の C 0 8 L 1 / 0 0 ~ C 0 8 L 5 / 0 0 ; 天然ゴムの C 0 8 L 7 / 0 0) [2]
93/02	・シェラック [2]
93/04	・ロジン [2]
95/00	瀝青質材料，例．アスファルト，タールま